

訂 正

世界史

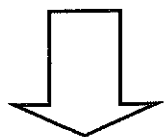
記 号 (I)

<訂 正>

「世界史」

7 ページ 問 9 選択肢 (イ)

(誤) (イ) 初代カリフは…



(正) (イ) 初代正統カリフは…

上梓の内容を一字一句正しく板書してください。
板書した訂正内容に誤りがないかを必ず複数の監督者で
照合してください。

以 上

世界史

注 意 事 項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は 60 分です。
- V 問題は 13 ページで大問 4 問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。
2. マークのしかた

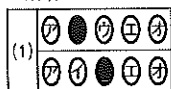
(ア) 正しい例

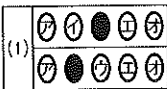
a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは



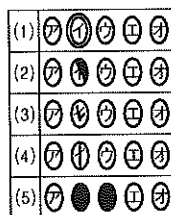
のように、マークしてください。

b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは



または  のように各1つずつマークしてください。

(イ) 悪い例



(1) ○印でかこむ。

(2) 全部をぬりつぶしていない。

(3) レ印をつける。

(4) |印をつける。

(5) 1欄に2つ以上マークする。

このような記入をしてはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。



のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔 I 〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を{ }内の(ア), (イ) ないし下記の語群から選び, その記号をマークしなさい。

中国陝西省の中部に位置する渭水盆地は, 早くから開発の進んだところで, 新石器時代の遺跡が多数発見されている。とくに半坡遺跡は, 彩陶を特色とする(1){(ア) 竜山 (イ) 紅山}文化の代表的遺跡として有名である。渭水盆地には周の都である(2){(ア) 洛邑 (イ) 建康}をはじめとして, 多くの王朝の都が置かれた。

戦国時代に入って(3){(ア) 前11 (イ) 前8}世紀の半ばには, 秦の孝公が渭水北岸の(4){(ア) 咸陽 (イ) 邯鄲}を都とし, 商鞅など他国出身者を積極的に登用して富国強兵策を遂行し, 中央集権的な国家体制を築いて強化した。前221年の秦の始皇帝による中国統一は, これを基礎に成し遂げられた。

秦の滅亡後に再び中国を統一した漢は, (4)とは渭水を挟んだ対岸に新たに長安を建設し, ここを都とした。武帝の時, 漢は匈奴に対して攻勢に出るために, (5){(ア) 班超 (イ) 張騫}を大月氏に派遣し, これをきっかけに漢はタリム盆地に進出した。

漢から帝位を奪った王莽は, 儒学の理想にもとづく国家体制の構築を目指すとともに, それまでの地名や官名を大幅に改め, 長安は「常安」と改名された。しかし, 急激な改革は大きな混乱を招き, 紀元18年に起こった(6){(ア) 呉楚七国 (イ) 黄巾}の乱をきっかけに各地で反乱が起こり, 常安も戦場となって荒廃した。後漢以降は都が東方に遷り, 長安は政治的な中心の地位を失った。

しかし, (7){(ア) 西晋 (イ) 東晋}が滅亡し, いわゆる五胡十六国時代を迎えると, 長安はいくつかの王朝の都となった。4世紀後半には, 氏族が建てた前秦が一時的に華北を統一して長安を都とし, 前秦が滅亡すると後秦がここを都とした。399年(8){(ア) 玄奘 (イ) 法顕}が60余歳で経典を求めてインドに向けて長安を出発したとき, ここを治めていたのはこの王朝であった。

その後, 華北を統一した北魏が6世紀前半に東西に分裂すると, 長安は西魏の都となった。西魏から禪譲を受けた(9){(ア) 北齐 (イ) 北宋}も長安を都として, 華北の統一に成功するが, 皇帝位はまもなく外戚の(10){(ア) 李淵

(イ) 司馬炎}に移った。(10)は前漢以来の長安の南東に新たな都城を造営した。大興城と名づけられたこの新都が、日本の平城京のモデルとなった長安である。

〔語群〕

- | | | | |
|--------|---------|-----------|--------|
| (ウ) 前6 | (エ) 前4 | (オ) 陳勝・呉広 | (カ) 赤眉 |
| (キ) 北漢 | (ク) 唐 | (ケ) 呉 | (コ) 義浄 |
| (サ) 臨淄 | (シ) 洛陽 | (ス) 鎬京 | (セ) 仰韶 |
| (ソ) 良渚 | (タ) 三星堆 | (チ) 寇謙之 | (ツ) 八王 |
| (テ) 隋 | (ト) 魏 | (ナ) 北周 | (ニ) 甘英 |
| (ヌ) 楊堅 | (ネ) 司馬睿 | (ノ) 仏図澄 | |

〔Ⅱ〕 次の文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

フィリッポス 2 世のもとで軍事力を強めたマケドニアは、前 338 年に(1)の連合軍を破った。彼は(2)同盟を結成して、ギリシアの覇権を握った。前 334 年、フィリッポス 2 世の息子アレクサンドロスは、マケドニアとギリシアの連合軍を率いて、アケメネス朝討伐に出発した。ペルシア軍を連破したアレクサンドロスは、帝都(3)をおとし、前 330 年にアケメネス朝を滅ぼした。

アレクサンドロスの死後、部下の将軍たちが互いに争い、アレクサンドロスが築いた大帝国は分裂した。エジプトを支配したのがプトレマイオス朝で、(4)に位置するアレクサンドリアに都が置かれた。プトレマイオス朝の女王クレオパトラと結んだアントニウスが、前 31 年に(5)沖で戦われたアクティウムの海戦でオクタウィアヌスに敗れた。これにより、プトレマイオス朝は滅亡し、アレクサンドロスの遠征から約 300 年続いたヘレニズム時代は終わった。

ヘレニズム時代には、ギリシア文化とオリエント文化が融合し、独自の文化が花開いた。自然科学の分野では、アレクサンドリアのムセイオンの館長を務めた(6)が、地球を球体と考え、その円周を測定した。(7)は、地球の自転と公転を指摘した。歴史叙述においては、(8)が政体循環史観の立場からローマ興隆の歴史を書いた。

ヘレニズム時代が終わってからも、ギリシア人の精神文化は衰えなかった。例えば、(9)は、当時知られていた全世界の地誌を著わした。(10)は、ギリシア・ローマの英雄的人物の生涯を対比させて記述した。

〔語群〕

- | | | |
|----------------|-------------|--------------|
| (ア) ポリビオス | (イ) イタリア北東岸 | (ウ) エラトステネス |
| (エ) テーベとスパルタ | (オ) シナイ半島南端 | (カ) ナイル川の中流 |
| (キ) ニネヴェ | (ク) アリスタルコス | (ケ) ギリシア南東岸 |
| (コ) アルキメデス | (ク) ウェルギリウス | (シ) ギリシア西岸 |
| (ス) プラクシテレス | (セ) ストラボン | (ソ) アテネとスパルタ |
| (タ) デロス | (チ) プリニウス | (ツ) ペロポネソス |
| (テ) エウクレイデス | (ト) プルタルコス | (ナ) ナイル川の上流 |
| (ニ) サマルカンド | (ヌ) デモクリトス | (ネ) テーベとアテネ |
| (ノ) スサ | (ハ) イタリア南西岸 | |
| (ヒ) ナイル川の河口デルタ | (フ) コリントス | |

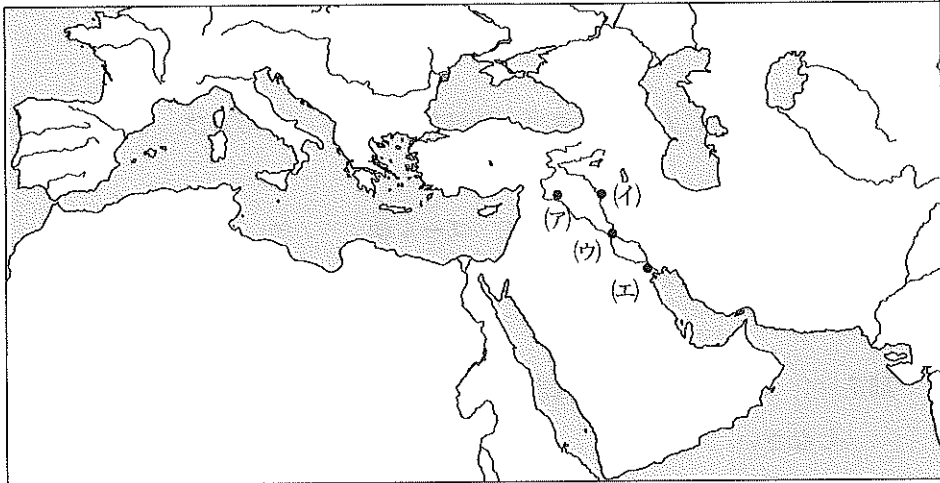
〔Ⅲ〕 次の文を読み、問1～15に答えなさい。

アッバース朝の首都(A)は、762年から766年まで5年をかけて、ティグリス川の近くに造営された都市である。この都市は第2代カリフの(B)の命令によって造営された。この時建てられた都市は円形(円城)^①で三重の城壁を備え、北東にはホラーサーン門、南東にはバスラ門、南西にはクーファ門、北西にはシリア門^②が設置され、城壁の中央には黄金の門を持つといわれる黄金門宮とモスク^③が置かれた。その後、(A)の市域は南方へと広がり、その一帯はカルフ地区^④と呼ばれた。さらに第6代カリフのアミンとその兄弟で第7代カリフとなるマームーンの間で行われた9世紀初頭の内戦で円城都市の一部が破壊されたため、^⑤カリフの宮殿や行財政の中心は円城の外へと移された。アッバース朝はこのアミンとマームーンの父で第5代カリフであった(C)の時に最盛期を迎えた。(C)はアラビア語で著わされた説話集『千夜一夜物語』の主人公の一人として、お供であるバルマク家のジャアファルとともにしばしば登場する。その後、マームーンの^⑥ころより軍事力の一翼を担うものとして中央アジア出身者などで構成された(D)軍団が採用されるようになったが、彼らと(A)市民の対立が激しくなり、時のカリフは(A)の北方125kmの地点にサーマッラーを造営し、一時遷都した。

イラン西部でおこった(E)の君主が(A)に入城し、946年にカリフより大アミール^⑦の称号を与えられ、カリフに代わって政治の実権を握った。これ以後、カリフは実質的な政治権力を喪失し、各地の軍事政権に支配の正当性を付与する存在となった。1055年には中央アジアから西に進んできたトルコ系遊牧集団が形成した王朝(F)の創始者が(E)を(A)より排除し、アッバース朝カリフから(G)の称号を与えられ、支配の実権を握った。その後(F)は12世紀末までには滅び、代わって中央アジアからイランにかけての大部分は(H)によって支配されるようになった。しかし、(H)もさらに東方から進出してきたモンゴル軍によって滅ぼされた。モンゴル軍は1258年に(A)を攻略し、カリフを処刑してアッバース朝を滅亡させた。

問1 (A)に入る都市の場所として最も適当なものを地図の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

【地図】



問2 (B)に入る最も適当な語句を次の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アッパーズ (イ) マンスール (ウ) マフディー
(エ) マフムード

問3 (C)に入る最も適当な語句を次の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ウマル=ハイヤム (イ) サラーフ=アッディーン
(ウ) ハールーン=アッラシード (エ) ラシード=アッディーン

問4 (D)に入る最も適当な語句を次の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) シパーヒー (イ) イェニチェリ (ウ) マムルーク
(エ) マワーリー

問5 (E)に入る最も適当な語句を次の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) サーマーン朝 (イ) ガズナ朝 (ウ) プワイフ朝
(エ) トゥールーン朝

問6 (F)に入る最も適当な語句を次の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) サファヴィー朝 (イ) ゴール朝 (ウ) セルジューク朝
(エ) イドリース朝

問7 (G)に入る最も適当な語句を次の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) シャー (イ) スルタン (ウ) ワズィール
(エ) ハーン(ハン)

問8 (H)に入る最も適当な語句を次の(ア)~(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ホラズム=シャー朝 (イ) イル=ハン国 (ウ) カラ=ハン朝
(エ) ティムール朝

問9 下線部①に関連して述べた次の文(ア)~(エ)のうち、最も適当なものを選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 正統カリフはいずれもクライシュ族に属する。
(イ) 初代カリフはウマルである。
(ウ) カリフの位が世襲されるようになったのはアッバース朝からである。
(エ) モンゴルによって滅ぼされたアッバース朝の生き残りがオスマン朝によって保護され、カリフに据えられた。

問10 下線部②に関連して、バスラやクーファはイラク南部の都市である。この2つの都市はムスリム軍が征服した土地に拠点として設置した軍営を起源とするが、これを何と呼ぶか。最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) メディナ (イ) カーバ (ウ) ミスル (エ) スーク

問11 下線部③に関連して、シリアにはアッバース朝に倒された王朝が首都を置いた都市がある。その都市名とアッバース朝に倒されたこの王朝の初代カリフの名前の組み合わせとして最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ダマスクス — アブド=アルマリク
(イ) イエルサレム — アブド=アルマリク
(ウ) イエルサレム — ムアーウィヤ
(エ) ダマスクス — ムアーウィヤ

問12 下線部④に関連して、この地区にはイスラム教の分派であるシーア派の信者が多数居住していたとされる。この分派について述べた次の文(ア)～(エ)のうち、最も適当なものを選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) この分派は第4代カリフ・ウスマーンを支持する集団である。
(イ) この分派の一派である十二イマーム派は現在のイランの国教である。
(ウ) この分派の一派であるイスマーイール派は、909年エジプトにファティマ朝を樹立した。
(エ) サファヴィー朝はこの分派を弾圧した。

問13 下線部⑤に関連して、このカリフの時代の(A)において、ギリシア語文献をアラビア語に翻訳する活動が盛んになったとされる。その活動の中心として機能したとされる施設の名称として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アズハル学院 (イ) ニザーミーヤ学院 (ウ) 「知恵の館」
(エ) ウマイヤ=モスク

問14 下線部⑥に関連して、この一家の出身地は紀元前3世紀半ばにギリシア人がアム川上流域一帯に建てた国の都があったとされる地である。この都市の名前として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) クテシフォン (イ) バクトラ (ウ) ベルセポリス
(エ) エクバタナ

問15 下線部⑦に関連して、アミールについての説明として、次の文(ア)～(エ)のうち、誤っているものを選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 正統カリフ時代において、カリフによって任命された。
(イ) 『クルアーン』解釈の権限をウラマーから奪った。
(ウ) 後ウマイヤ朝初代君主はこの称号を自称した。
(エ) 正統カリフ時代において、征服地の軍政を担った。

〔Ⅳ〕 次の文の(1)～(5)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅰから、(6)～(11)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群Ⅱから選び、その記号をマークしなさい。また、問1～4に答えなさい。

15世紀後半のイギリス(イングランド)では、王位継承の内乱が起こった。内乱を経て成立した(1)朝では、絶対王政的な主権国家がめざされた。(1)朝第2代国王も王権の強化につとめ、(A)。さらに、この国王は、ケルト系の隣国(2)をイギリスに併合した。また、この国王の時代には、領主や地主が開放耕地や共有地を統合し、(B)。

16世紀後半、オランダ独立戦争が起こると、イギリスはこれに介入した。(3)は、イギリスへの侵攻を試みて艦隊を派遣したが、反対にイギリス海軍に敗れた。独立戦争中に東インド会社を設立したオランダは、アジアに進出して、(4)のバタヴィアを拠点に香辛料貿易で大きな利益を上げた。一方イギリスも同じ頃に東インド会社を設立して、アジアへと進出した。イギリスは、ポルトガルなどに対抗するため、オランダと協力する面もあったが、アンボイナ事件を機に(C)。

17世紀初頭、イギリスとオランダは、アメリカにも進出した。イギリスは北アメリカ東岸に最初の植民地(5)を建設した。オランダも北アメリカ東岸にニューネーデルラント植民地を建設したほか、(D)。

〔語群Ⅰ〕(1)～(5)

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| (ア) ウェールズ | (イ) ステュアート | (ウ) ジャワ島 |
| (エ) カルロス1世 | (オ) スマトラ島 | (カ) アイルランド |
| (キ) テューダー | (ク) マレー半島 | (ケ) ランカスター |
| (コ) ルイジアナ | (カ) スコットランド | (シ) モルッカ諸島 |
| (ス) ニューイングランド | (セ) ヴァージニア | (ソ) フェリペ2世 |
| (タ) オラニエ公ウィレム | (チ) プランタジネット | (ツ) アンリ4世 |

問1 (A)・(B)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(A)に入る文

- (a) 貴族から没収した土地を、修道院に寄進した
- (b) 修道院を解散し、その土地を売却した

(B)に入る文

- (a) 生垣や塀で囲って牧場にし、羊を飼育した
- (b) 大規模な農地をつくり、市場向け穀物を増産した

- (ア) A — a B — a (イ) A — a B — b
- (ウ) A — b B — a (エ) A — b B — b

問2 (C)・(D)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(C)に入る文

- (a) アジアでの香辛料貿易の実権を握った
- (b) インド・イギリス間の交易に力を注ぐようになった

(D)に入る文

- (a) ケベックを拠点にカナダに進出し、毛皮交易で利益をあげた
- (b) ブラジルでプランテーションを経営し、奴隷貿易に加わった

- (ア) C — a D — a (イ) C — a D — b
- (ウ) C — b D — a (エ) C — b D — b

イギリス(イングランド)では、1628年に議会在権利の請願を提出して、(E)。翌年、国王は議会を解散し、以後11年間も議会を開かなかった。1640年、財政上の必要から国王は議会を招集したが、わずか3週間で解散した。同年秋に再び議会が招集されると、対立がより深刻となり、1642年には内戦に発展した。まもなく議会派は独立派と(6)派に分裂し、独立派のクロムウェルが議会から(6)派を追放、1649年には国王を処刑して共和政を樹立した。共和政期の1651年には、(F)航海法が制定された。イギリスで共和政が樹立された頃、フランスでは(7)の政策に反発した(8)や貴族、重税に苦しむ民衆などが反乱を起こしていた。

クロムウェルの死後、イギリスでは(9)が王位につき、王政が復活した。しかし、(9)の後を継いだ弟がカトリックの復活をはかると、議会は(G)。その結果、国王は抗戦をあきらめフランスに亡命した。一方、反国王の嫌疑でオランダに亡命していた(10)は、帰国して『統治二論(市民政府二論)』を発表し、不当な統治への抵抗の権利を擁護した。

イギリスで政変が相次いだ17世紀は、科学革命の時代ともよばれ、多くの科学者が現れた。血液循環の原理を発見した(11)や、(H)ボイルは、その代表的人物である。

[語群Ⅱ](6)～(11)

- | | | |
|-------------|----------------|-------------|
| (ア) 高等法院 | (イ) リシュリユー | (ウ) ホップス |
| (エ) ジェームズ2世 | (オ) ハーヴェー | (カ) 水平 |
| (キ) チャールズ1世 | (ク) 模範議会 | (ケ) コルベール |
| (コ) 全国三部会 | (サ) フランシス=ベーコン | (シ) 長老 |
| (ス) ロック | (セ) ジェンナー | (ソ) チャールズ2世 |
| (タ) マザラン | (チ) ニュートン | (ツ) 王党 |
| (テ) ジェームズ1世 | (ト) ロジャー=ベーコン | (ナ) ウォルポール |

問3 (E)・(F)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(E)に入る文

- (a) 内閣は国王ではなく議会に対して責任を負うものとした
- (b) 議会の同意なく国王が課税することに反対した

(F)に入る文

- (a) 自由貿易の原則を確立するため
- (b) 重商主義の考え方に基づいて

(ア) E — a F — a (イ) E — a F — b

(ウ) E — b F — a (エ) E — b F — b

問4 (G)・(H)に入る文の組み合わせとして、最も適当なものを次の
(ア)～(エ)から選び、その記号をマークしなさい。

(G)に入る文

- (a) 国王の長女の夫にあたるオランダ総督に介入を求めた
- (b) 国王の遠縁にあたるドイツのハノーヴァー選帝侯を新たな国王として迎えた

(H)に入る文

- (a) 燃焼は酸素との結合によることを理論化した
- (b) 気体の体積と圧力との関係について法則を発見した

(ア) G — a H — a (イ) G — a H — b

(ウ) G — b H — a (エ) G — b H — b

(以上)

